

## 算数オンライン塾 10月28日の問題 解説

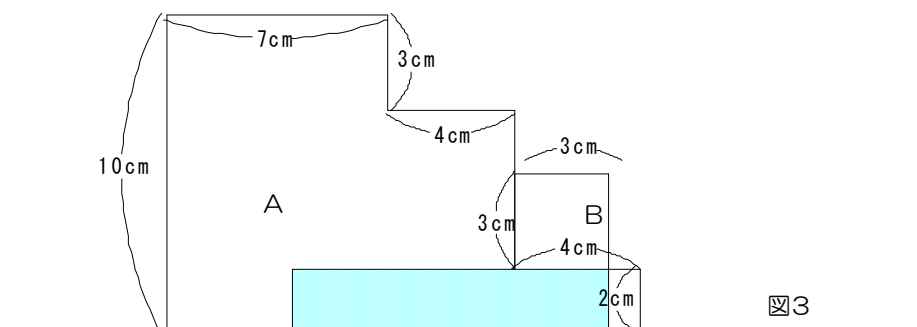
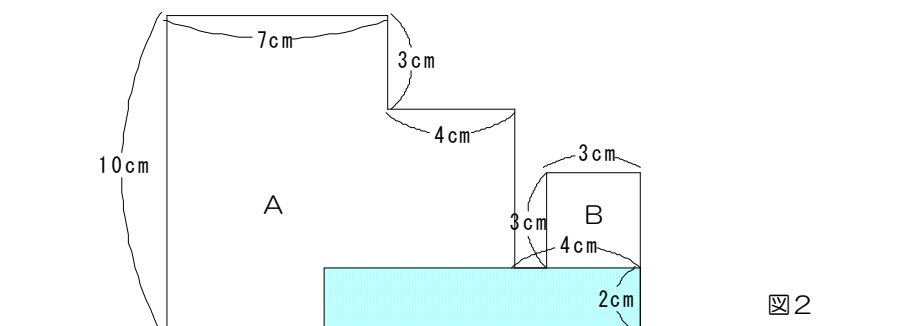
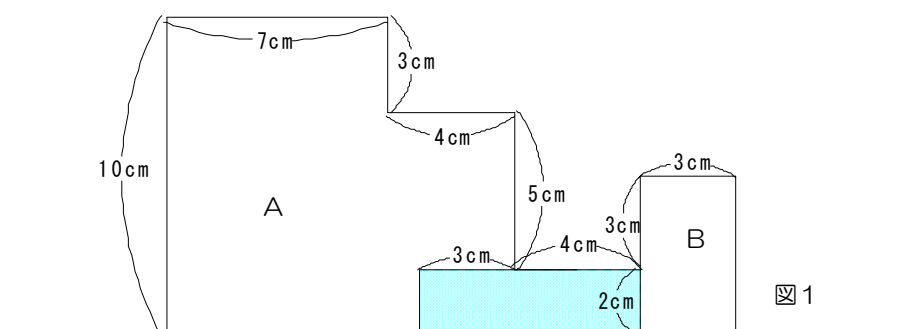
(1) グラフでSは2回増えています。1回目は高さが2cmのところが入り、2回目は高さが5cmのところ重なっていると考えられます。

グラフからSは16秒後に $29\text{cm}^2$ ですが、16秒後というのはBの先端がAの10cmの辺と重なっているのです。その直前から $29\text{cm}^2$ になっているということは、BがちょうどAの中にすっぽりと入ったことになります。

したがってBの面積は $29\text{cm}^2$ なので、 $\{29 - 3 \times (3 + 2)\} \div 2 = 7\text{cm}$ がアの長さです。

(答え) 7cm

(2)



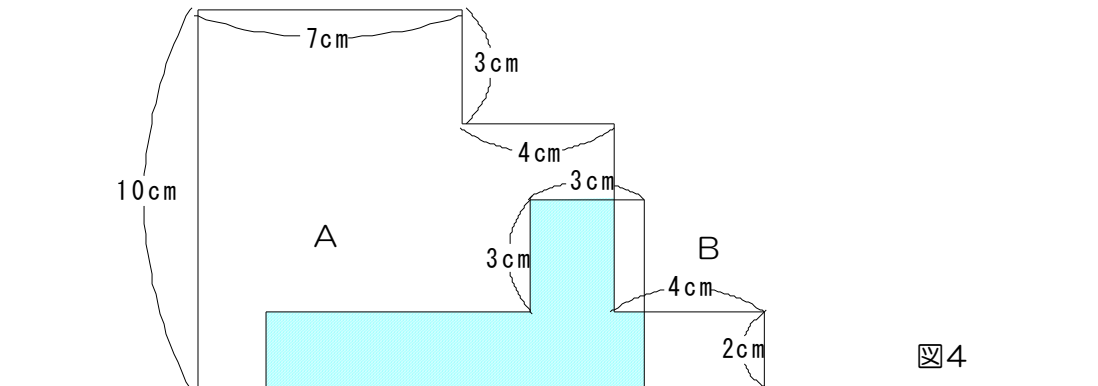
上図1でAの右端がBの高さ5cm部分にさしかかるのが、8秒後です。しかしその後さ

## 算数オンライン塾 10月28日の問題 解説

らに A の右端が B の右端に重なるまで S は増え続け、図2のところまで行きますから、これがグラフから  $20\text{cm}^2$ 。この後 B の左側は入るが、右側が抜けるので面積が変わらなくなります。(図3) したがってグラフのイは図2のときになるので、B の右端が A の右端に重なるときですから、 $7+3+1=11\text{cm}$  動いているから 11 秒後です。

(答え) 11 秒

(3)



$S=26\text{cm}^2$  は図4のときです。したがって  $26-2\times 10=6$

$6\div 3=2\text{cm}$  ですから、高さ  $5\text{cm}$  の部分が横  $2\text{cm}$  まで重なっています。したがって B の右端は A の右端から  $4-1=3\text{cm}$  入っているため、 $10+1+3=14$  秒後になります。

(答え) 14 秒後